

ライスアイランド

RI weekly レポート

～ シリアル・ルネッサンス～

<http://www.riceisland.co.jp>

シリーズ・・・こんな直売所が面白い！！！！

『みずほの村市場』

「キャベツ半分じゃ売らねーよ！」

...と長谷川会長。

第1回目の直売所を掲載するなら、やっぱりこの人
「長谷川久夫代表」

長谷川代表は、日本農業法人協会会長、
全国直売所研究会(17年3月8日スタート)の会長。

* RIでは全国直売所研究会の会員です。情報交換、直売所の
発展の為、食べる人の為に、研究会会員相互に協力しながら
農S市場のオープンに向けて構築中です。

野菜の魅力を教えてくれるそんな直売所

「キャベツと料理の創造性編、ごぼうと土づくり編」

【キャベツ編】

お客さんから、「キャベツを半分で売ってよ！！」と
聞かれ... ・ ・ ・長谷川代表は、こんな思いからこう応えた――！
「うちでは1個でしか売らないよ」と.....

1個のキャベツを複数の料理に使うことをアドバイスすることにより、
結果として、料理の創造性が高まることにつながるからだ。

お客さんに便利を売らなくていい。感動と創造性を
売らなくていいと思っているとのこと。

昔は、八百屋のおやじが、野菜の料理のし方を教えてくれた。
素材をいかすことの提案ができることが大切と思うし実行している。

【ごぼう編】

ごぼうが最近売れている。先日、ごぼうの試食販売をした。

ここにあるのは、ただ蒸しただけのごぼう。「なんでおいしいの？」 ・ ・ ・といまどきの主婦。
本来のごぼうは、味つけなくてもおいしいものだ ・ ・ ・

数日後、まとめ買い(4~5束)した若奥さんがいた。普通家庭ではそんなに使わないのに ・ ・ ・。それはなぜ?と聞いてみた。

この直売所で教えてもらった通り、うちに帰って、ごぼうを蒸しただけでこどもに食べ
せてみた。こどもがごぼうを好きになり食べるようになった。

農薬、除草剤、化学肥料を出来るだけ使わないように努力し、健康な土壌で、丁寧に育てれば、品質もよくおい
しい物ができるものとのこと。

所在地：茨城県つくば市柳橋49

設立：平成2年10月

生産者会員わずか40名で
なんと年商5億円以上 ・ ・

年間通して野菜は90品目の取り扱い。農産物
を作っている農家が32名。畜産農家が3名。漬物、
饅頭、パンなどの加工が3名、花屋が2名。

そば道場(そば打ち体験)あり。

年間来店延べ人数は25万人を超えています。

お客様のご要望に対応していくことは、もちろ
ん大事ですが、便利を追求するだけでなく、長
谷川代表が言われるように、本当の意味での
食を楽しむことを、また、料理の創造性が高ま
るようなアドバイスすることは、結果として、お客
様に喜ばれるのではないのでしょうか。直売所
には、そのようなヒントがたくさんあると感
じます。

のう ち え と く

RIでは「農 知 恵 得」(=農を知り、恵み
を得る)という言葉掲げ、食べる人へ、食を
楽しむ情報発信を構築中です。

「農S市場」2005年9月オープン

全国の直売所の農産物及び加工品を簡単に探せる仕組み。

インターネットプロ情報サイト。